

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告

団体名	特定非営利活動法人やまがた絆の架け橋ネットワーク		
事業名	寒河江市ひとり親家庭支援事業		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ：ひとり親家庭支援活動支援事業】		
団体の 所在市町村	寒河江市	事業費	459,095 円
		うち助成金額	450,000 円
事業実施期間	令和5年9月1日～令和6年2月28日まで		

(事業の目的)

当団体が行ってきた、ひとり親家庭や生活困窮家庭への支援は年を追うごとに支援対象世帯が増加、範囲も県内全域へ広がっている。また、寒河江市内においては支援対象者への広報を広範囲に行ったため、本当に必要な人なのか疑問符がつく方が含まれてしまう事となった。また、寒河江市内ではひとり親家庭に限定した学習支援などをはじめとする各種支援活動は行われておらず、他の市町村と比較するとひとり親家庭に対する支援が薄い印象を受ける。

そこで、数少ない支援の資源を効果的に使うため、「寒河江市ひとり親家庭福祉会」という名称の活動を立ち上げ、ひとり親に限定した支援活動を開始した。一般家庭と比較し、ひとり親家庭の子ども達が物・質両面で不利益を被る事が無いよう、下支援を行って行くと共に、貧困の連鎖を招くこと無く子ども達に明るい未来への橋渡しをしていく。

(実施内容)

【食材支援活動】

1/28に寒河江産はえぬき5kgを寒河江市内のひとり親世帯のうち、希望があった53世帯に配布した。配布会では、他の事業で購入した食材と一緒に手渡し、企業から提供を受けたお菓子も来場した子どもに配った。寒河江では食材配布はお米が一番ありがたいという声が大きく、直接的な支援に結びついた。

【学習支援活動】

ひとり親家庭においては経済的な厳しさから、そもそも大学進学を考えていないケースが多く見られ、そのため、勉強に積極性がないため勉強ざらいの子が多くなるという事を聞く。このような状況を打開するため、勉強する癖をつける、勉強において成功体験を積み、勉強する事が楽しく思えるよう、ひとり親世帯を中心とした学習支援を実施した。当初の募集では人数が少なかったため、チラシを作成し全中学生に配布した。インフルエンザの流行で欠席者が多い回もあったが、概ね全員参加であった。講師は山形城北高校の特進科2年生の有志に担当して頂くことになった。年が近く、関係性の構築が非常にうまく行った。

名称：「みんなで楽しく フローラ塾」 受講生：8名 講師：11名（2グループに分かれて交代で担当） 会場：フローラSAGAE403教養文化室（全日程）

実施日10/29、11/11、11/25、12/9、12/23、1/13、1/27、2/10、2/17、2/24 全10回

【小学生体験活動】

親子で体験出来る料理教室を開催。講師はチェリーパークホテルの料理長を招き、食材は同ホテルから提供を受けた。どのようなメニューにすれば親子で料理が楽しめるか、こちらでは検討がつかず、講師にお任せした。最終的に一から作る麻婆豆腐（子ども向きの甘め）、わかめスープ、その他調理器具のお手入れの方法をレクチャーして頂いた。

親子料理教室1/14ハートフルセンター調理室にて、親子4組11名の参加

【ひとり親交流会】

ひとり親同士、同じ目線で情報共有する場が必要と考え、交流会を開催。当初オンラインでの予定だったが、対面で行いたいとの希望があり、他事業の食材を配布しながらお茶会形式で実施した。ざっくりばらんな雰囲気を感じ、アンケートの記入をお願いした事もあり、予想以上に多くの参加があった。大変好評で継続して開催してほしいとの要望が出た。

開催日：1/20 会場：ハートフルセンター2階 和室

参加者 26世帯 39人（大人26人子ども13人）

物価高が続き、経済的な圧迫があり食材提供は非常に好評に受け取られた。また、学習支援は参加した子ども達がもっと回数が多くても良いとの感想で、親からも家で勉強するようになったとの感想を得た。体験活動は当初考えた内容が出来なかった（講師の手配がつかず）ものの、コロナ禍以降このようなイベントがないので、非常に好評であった。交流会は継続して開催してほしいとの要望が出るほど好評で、今後何らかの方法で実施していく。全体的に成功裏に終わったが、まだまだ支援慣れしていない人も多く、また、広く宣伝しすぎると支援対象者が増えすぎてリソースにマッチしなくなる事も懸念される。一步一步進めて行きたい。

ひとり親家庭等に対する学習支援は本活動が高く評価され、令和6年度寒河江市が市の事業として予算化しました。民間の支援活動が行政を動かした希有な例として評価できると思います。ひとり親家庭等に対する活動は活動予算をどこから捻出するか、という事がカギになりますが持てる知識と能力を結集し、また思いを同じくする人たちと広く繋がり、長く継続して行きたいと考えております。



学習支援の様子



食材配布の様子



ひとり親交流会の様子

団体概要

団体名 特定非営利活動法人

やまがた絆の架け橋ネットワーク

代表者 代表理事 早坂 信一

所在地 寒河江市本町二丁目8-3

フローラSAGAE2階

TEL 0237-85-1070 FAX 0237-85-1071

URL <https://kakehasi.jpn.org/>